

東京都水道局では、地震などの災害により水道が出なくなった時に、水を配る場所を整備しています。もしもの時のため、近くの給水拠点を確認しましょう。東京都内のいずれの給水拠点でも水を受け取ることができます。ご利用の際には清潔な容器をご用意ください。

所在地:小平市上水南町三丁目12番36号

2 上水南浄水所

中央大学附属高校

東京学芸大学

所在地:梶野町五丁目10番33号

1 梶野浄水所

第三小学校

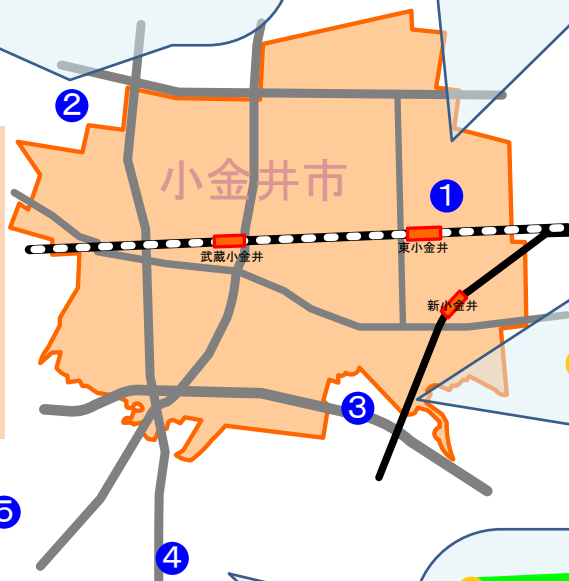
婦人会館

大地震のとき、
ここで**水**をお配りします。

ここは、大地震などにより、万一、断水が発生した場合に近隣住民の皆様へ水道水をお配りするところ(給水拠点)です。

東京都水道局
http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/

拠点にはこの看板が掲げてあります。



警視庁 府中運転免許試験場

3 都立武蔵野公園

東八道路

多磨霊園

多磨町二

所在地:府中市多磨町三丁目2番地

所在地:幸町二丁目24番地

5 幸町浄水所

東京農工大学

府中公園

都立浅間山公園

4 若松浄水所

明大グラウンド西

人見街道

新小金井街道

若松小学校

府中工業高校

所在地:若松町四丁目10番地

震災時の水の確保のために

一人一人の水の確保が大切です！

地震直後に何より役に立つのは、くみ置きした水道水です。

水のくみ置き三つのポイント

◆ ふたのできる清潔な容器に口元いっぱい ◆

蛇口から直接水道水をペットボトルなどの容器に口元までいっぱいに入れてください。

◆ 目安は一人一日3リットル ◆

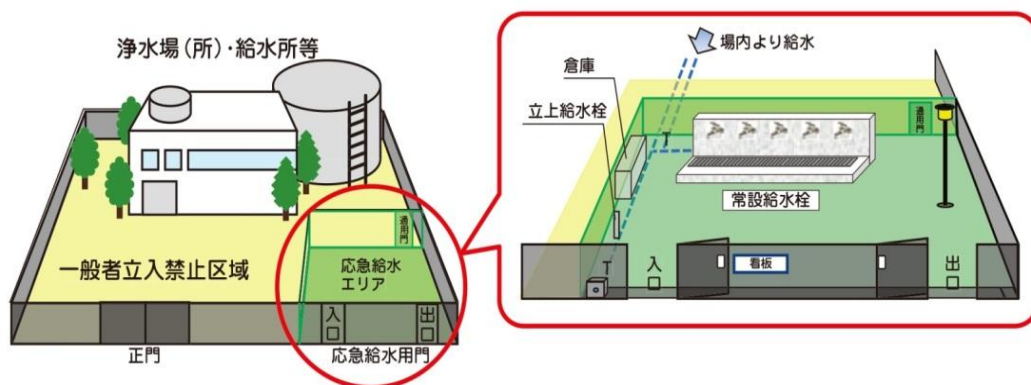
くみ置きの目安は、成人で一日3リットル。1歳未満の乳幼児は一日1リットルです。

◆ 保存は冷暗所で3日、冷蔵庫で10日 ◆

直射日光を避け暗く涼しい場所での保管は3日程度、冷蔵庫では10日程度です。



給水拠点はどうなっている？



整備後の応急給水拠点



◆ 応急給水エリアを仕切り柵で区分、専用の出入口を設置 ◆

◆ 蛇口をひねるだけで給水できる常設給水栓を設置 ◆

◆ 市町や自治会など「自助・共助」による応急給水活動が可能 ◆

大型看板が目印です

給水拠点には、目印となる
大型案内看板を設置しています。
(注: 看板がない拠点も一部あります。)

